



国際学部というのは、学際学部でもある。人文科学から自然科学まで、文学から医学まで、学問の垣根を取り払い、さまざまな「知」を結集させることで、はじめて複雑怪奇な現代の姿が立ちあられてくる。いま最も活躍している「知」の論客と国際学部の教員とが、哲学、宗教学、文学、政治学、鉄道論、精神医学、生物学、歴史認識、東京論などについて、自由に語り合う。

前回同様、一時間のトークショーのあと、質疑応答の時間を30分ほど設ける予定である。

国際学部附属研究所長 原 武史

「知」の現場から



	日程	講演者	対談者	テーマ
第1回	10月6日(火)	内田 樹 神戸女学院大学教授、哲学者	× 高橋 源一郎	哲学
第2回	10月13日(火)	島藺 進 東京大学教授、宗教学者	× 原 武史	宗教学
第3回	10月20日(火)	川上 弘美 作家	× 高橋 源一郎	文学1
第4回	10月27日(火)	青山 七恵 作家	× 原 武史	文学2
第5回	11月10日(火)	御厨 貴 東京大学教授、政治学者	× 原 武史	政治学
第6回	11月17日(火)	酒井 順子 エッセイスト	× 原 武史	鉄道論
第7回	11月24日(火)	斎藤 環 精神科医、評論家	× 原 武史	精神医学
第8回	12月1日(火)	福岡 伸一 青山学院大学教授、生物学者	× 高橋 源一郎	生物学
第9回	12月8日(火)	姜 尚中 東京大学大学院教授、政治学者	× 原 武史	歴史認識
第10回	12月15日(火)	坪内 祐三 文芸評論家	× 原 武史	都市論

(講師プロフィールはウラへ)

場所：明治学院大学横浜キャンパス 7号館720教室
時間：16時45分～18時15分(開場は16時35分)

*定員500名

▼交通アクセス

JR戸塚駅東口バスターミナル8番乗り場より、江ノ電バス「明治学院大学南門」行きに乗り「明治学院大学南門(終点)」にて下車(乗車約7分)



*無料、事前申し込み不要です。お気軽にご参加ください。

*お問い合わせ先 国際学部附属研究所 Tel.045-863-2267 Fax.045-863-2272
URL: <http://www.meijigakuin.ac.jp/~iism>



講師プロフィール



内田 樹

うちだ たつる

1950年生まれ。
神戸女学院大学教授、哲学者。

著書に、

『私家版・ユダヤ文化論』
(文藝春秋、小林秀雄賞)

『レヴィナスと愛の現象学』
(せりか書房)

『狼少年のパラドクス』
(朝日新聞出版)など。

島 蘭 進

しまのぞの すずむ

1948年生まれ。
東京大学教授、宗教学者。

著書に、

『現代宗教の可能性』
(岩波書店)

『ポストモダンの新宗教』
(東京堂出版)

『宗教学の名著30』
(ちくま新書)など。

川上 弘美

かわかみ ひろみ

1960年生まれ。
作家。

著書に、

『蛇を踏む』
(文春文庫、芥川賞)

『センセイの鞆』
(新潮文庫、谷崎潤一郎賞)

『真鶴』
(文藝春秋、芸術選奨)など。

青山 七恵

あおやま ななえ

1983年生まれ。
作家。

著書に、

『窓の灯』
(河出文庫、文藝賞)

『ひとり日和』
(河出書房新社、芥川賞)

『やさしいため息』
(河出書房新社)など。

御厨 貴

みくりや たかし

1951年生まれ。
東京大学教授、政治学者。

著書に、

『政策の総合と権力』
(東京大学出版会、サントリー学芸賞)

『馬場恒吾の面目』
(中央公論社、吉野作造賞)

『天皇と政治』
(藤原書店)など。

酒井 順子

さかい じゅんこ

1966年生まれ。
エッセイスト。

著書に、

『負け犬の遠吠え』
(講談社文庫、講談社エッセイ賞
婦人公論文芸賞)

『都と京』
(新潮文庫)

『女子と鉄道』
(光文社)など。

斎藤 環

さいとう たまき

1961年生まれ。
精神科医。

著書に、

『社会的ひきこもり』
(PHP新書)

『戦闘美少女の精神分析』
(ちくま文庫)

『「文学」の精神分析』
(河出書房新社)など。

福岡 伸一

ふくおか しんいち

1959年生まれ。
青山学院大学教授、生物学者。

著書に、

『プリオン説はほんとうか?』
(講談社、講談社出版文化賞)

『生物と無生物のあいだ』
(講談社現代新書、サントリー学芸賞)

『動的平衡』
(木楽舎)など。

姜 尚中

カン サンジュン

1950年生まれ。
東京大学大学院教授、政治学者。

著書に、

『オリエンタリズムの彼方へ』
(岩波現代文庫)

『在日』
(講談社)

『悩む力』
(集英社新書)など。

坪内 祐三

つぼうち ゆうぞう

1958年生まれ。
文芸評論家。

著書に、

『靖国』
(新潮文庫)

『慶応三年生まれ七人の旋毛曲り』
(マガジンハウス、講談社エッセイ賞)

『一九七二』
(文春文庫)など。

高橋 源一郎

たかはし げんいちろう

1951年生まれ。
明治学院大学教授、作家、文芸評論家。

著書に、

『優雅で感傷的な日本野球』
(河出書房新社、三島由紀夫賞)

『日本文学盛衰史』
(講談社、伊藤整文学賞)

『ニッポンの小説—百年の孤独』
(文藝春秋)など。

原 武史

はら たけし

1962年生まれ。
明治学院大学教授、政治学者。

著書に、

『大正天皇』
(朝日選書、毎日出版文化賞)

『滝山コミュニティー一九七四』
(講談社、講談社ノンフィクション賞)

『昭和天皇』
(岩波新書、司馬遼太郎賞)
など。